

梨栽培で功績

2月27日、東京で第10回全国果樹技術・経営コンクールの表彰式が行われ、米澤誠一さん（坪田2区）が、全国農業協同組合中央会長賞を受賞されました。

これは、全国農業協同組合中央会など果樹関係5団体が、生産技術や経営方針がともに優れ、他の模範となる農業者、生産団体を表彰するもので、全国120件の候補の中から20件の農業者、団体が選ばれるものです。

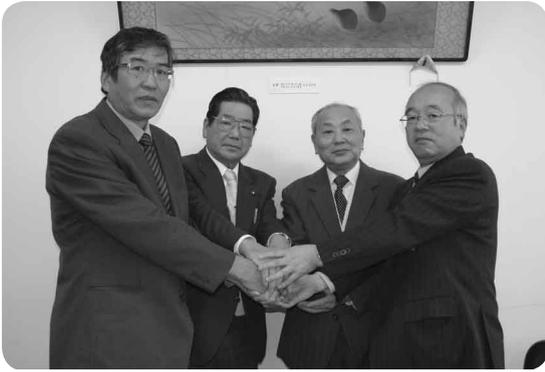
米澤さんは、梨1・6ヘクタールを栽培し、「王秋」の果肉崩壊症の克服、収穫時の着色が確認出来る半無袋栽培用の袋の開発、新品種「新甘泉」、「なつひめ」の栽培技術確立等に取り組みました。またJ A果実部指導部長などを歴任するなど、地域の梨栽培のけん引役としての功績が認められ受賞されました。



▲表彰状を手にする米澤誠一さんご夫妻

6月の合併に 向けて予備調印 名和地区の3土地改良区

3月2日（月）、役場会議室で光徳・名和・庄内の各土地改良区の合併に向けての予備調印式が行われました。市町村合併後、1改良区とした方が連携して各事業に取り組みやすいつとして、昨年6月に合併推進協議会が設けられ関係機関と共に協議が進められてきました。3月の総代会で正式に承認され、6月1日から大山町名和土地改良区として発足します。



▲合併に向けて協力を誓う各土地改良区の理事長と山口町長

自衛官誕生！



▲左から河端さん、小原さん

3月5日（木）、自衛隊入隊者を激励する会が役場応接室で行われました。この春入隊されるのは、河端琢矢さん（御崎）、小原賢吾さん（下坪）、杉原伸太郎さん（古御堂）の3人。式では代表して河端さんが「国を守る粉骨砕身の決意と、国を思う愛国心で訓練を乗り切り一人前の自衛官になります」と決意を述べました。

地域福祉に役立てて



米子市上福原にある医療総合商社 成和産業株式会社米子営業所（上野良治所長）から「地域福祉に役立ててほしい」と2月23日（月）、車イス2台を寄贈していただきました。